

大学院入学を希望している諸君へ

－自己推薦入学制度の紹介－

名古屋大学大学院理学研究科の物理科学領域では、平成12年度より、大学院において研究する強い意志を持った学生を広く全国から求めることを目的として、大学院博士前期課程の入学試験に自己推薦入学制度（以下では、自薦制と呼ぶ）を採り入れています。

学生募集要項にあるように、自薦制では、出願者に物理学において感銘を受けたことあるいは強い関心を持ったこと、卒業研究の内容、志望分野の選定理由やそれとの関係でアピールしたい自分自身の適性・特性など、を書いた「自己推薦書」を提出していただきます。（指導教員の推薦書は必要としない。）選考方法は、3年生までの成績と「自己推薦書」をもとに、物理学一般と卒業研究（実験）に関する面接試験を行って合否を判定するというものです。領域の定員のおおよそ半分程度を自薦制で、残りを一般選抜試験で採用する予定です。

多くの学生諸君が出願してくれることを期待しています。願書提出期間が比較的早いので注意してください。大学院入試制度の説明会を5月28日（土）13:00から坂田・平田ホール（理学南館）とオンラインとのハイブリットで行います。当日は研究室訪問も可能です。

なお、筆記試験と口述試験による一般選抜試験は、8月24日（水）、25日（木）、26日（金）に行います。この募集要項は別途用意しています。これら大学院入試案内や研究室案内については、大学院入試のホームページ

<http://www.phys.nagoya-u.ac.jp/entrance/>

をご覧ください。